

「情熱大陸」出演のブックディレクター
はば よしたか

幅 允孝トークショー

全国各地でブックセレクトを手がける幅さんが
東北初のオープンイベント。本好きは必聴です！
公会堂 21 号室 OPEN 12:30 / START 13:00～15:00 入場料 1,000 円

<幅 允孝プロフィール>
BACH (バハ) 代表。人と本がもうすし
上手く出会えるよう、様々な場面で本の建築をしている。羽田空港
「Tokyo's Tokyo」などショップでの選書や、千里リハビリテーション病院
のライブラリ制作など、その活動範囲は本の拠場所と共に多岐にわたる。
東北では「フルクローロいわて東和(岩手県)」、「ホテルメトロポリタン
秋田」(秋田県)の各ブックコーナー、東北大学工学部(宮城県)の
「book+cafe BOOOK」の選書を担当。 http://www.bach-inc.com

5 14 sat



<南院楼綾繁 (ナンダロウアヤシゲ) プロフィール>
1967 年鳥根県出雲市生まれ。ライター・編集者。古本、新刊、図書館、ミニコミなど、
本に関する事ならなんでも追いかける。本好きたちが一箱分の古本を持ち寄って販
売する「不忍ブックスリートの一箱古本市」発起人。著書に「ナンダロウアヤシ
ゲな日々」(無明舎出版)、「老練の流儀」(幻冬社メディアコンサルティング)、
「一箱古本市の歩き方」(光文社新書)など。 http://datenae.jp/kawassu/

<出版者ワークショップとは...>
2010 年 6 月に開始の、ライター・編集者の南院楼綾繁さん主催のワークショップ。
個人がやりたい本をつくり、読者に手渡すまでの過程を体験しようとする場。月
2 回開催し、本づくりをめぐるさまざまな問題を話し合ったり、ゲストをお呼びし
て現場の話を開く。受講者の出版に携わった経験の有無や年齢は問わない。

東北初開催！出版者ワークショップ in 盛岡

第一部／トークセッション「伝える技術」～本と人と街をつなぐ
公会堂 21 号室 OPEN 12:00 / START 12:30～14:00 (予定) 入場料 1,000 円
全国に広がる「一箱古本市」を考案した南院楼綾繁さんをコーディネーターとして、
出版に関わるさまざまな方をパネラーに迎えてのパネルディスカッション。
いま本を通してなができるのか、この場を通じて考えませんか。

【パネラー】

- 伊藤清彦／元さわや書店本店 店長
- 前野久美子／ブックカフェ火星の庭(仙台) 店主
- 木村敦子／「てくり」アートディレクター

【司会】

南院楼綾繁 なんとらう あやしげ



伊藤清彦



前野久美子

第二部／出版者ワークショップ実践編「わたしの街の本をつくろう」
公会堂 21 号室 START 14:10～17:00 参加料 1,000 円

自分の住む街のこんな人、あんな店や歴史、文化などについて、あるいは、東日本大震災以後の
生活の変化についてなど、「1 テーマで 1 冊」の単行本企画を、受講者に考えてもらいます。
それをどんな本にできるのか、どういう売り方をすればきちんと読者に届くのかを、話し合います。
本づくりのレッスンを通して、街の魅力を再発見できるワークショップです。「てくり」を
つくる、まちの編集室スタッフもお手伝いします。

5 15 sun 10:00～16:00



古本をメインとしたフリマ
「一箱古本市」がついに盛岡へ！
桜山界隈の昭和な雰囲気を楽しみながら、
本を片手にのんびりしよう。
IBC 大塚アナの紙芝居やツルカメ七頭舞
(若狭小体の保存会有志も来盛) など、楽しみいっぱい！
※雨天中止の場合があります

- 11:00～ 古本市開始
- 11:00～ 文化地層研究会による街歩きツアー (桜山神社集合)
- 11:30～ げんさんの紙芝居シアター (桜山神社お休み処付近)
- 13:00～ ツルカメ七頭舞
- 13:30～ IBC 大塚アナの紙芝居シアター (桜山神社お休み処付近)
- 16:00～ 終了、売り上げ集計、片付け
- 17:30～ 売り上げ上位の方へ表彰式 (岩手県公会堂にて)

5 14 15 sat 10:00～16:00

【紺屋町界隈】ぐるっと！スタンプラリー

公会堂前モリブロ受付、ござ九、東家にて用紙配布します！
紺屋町界隈に点在するお店をまわってスタンプを集めながら、楽しく街歩き！
消しゴムはんこは紙町銅版画工房の岩渕さん製作のオリジナルのもの。全部集めた方には粗品進呈。
主催／紺屋町界隈スタンプラリー実行委員会
問合せ／☎019-622-7129 (ござ九・森九商店)

5 14 15 sat 10:30～16:00

【鉈屋町界隈】手づくり市 てどらんご

①手づくり市でてどらんご出店者が自分のお気に入りの「本」を一冊持ち寄り、各ブースで紹介します
②「てどらんご」にちなんだ本棚を公会堂に併設。
てどらんご活動冊子や鉈屋町にちなんだ本などを展示します。
主催／もりおかわカホのプロジェクト
問合せ／☎019-601-2468 (旧八百倉町家)

33 裏面 MAP をみても

34 裏面 MAP をみても

TICKET 各チケットの販売について

- アン・サリーコンサート／一般 4,000 円、中学生以下 2,000 円
- 幅 允孝トークショー／1,000 円
- 出版者ワークショップ in 盛岡／第一部 1,000 円、第二部 1,000 円

A 直接買う 下記取扱い店にて 4 月 15 日 (金) より販売します。
岩手県公会堂、ラザおでつて、さわや書店(本店、フェザン店、上盛岡店)、
喫茶 carta、雑貨 hina、Holz、ダンニハ、shop+space ひめくり

B メールで申し込む ～受け渡し方法

- 1、「モリブロ」ブログ <http://moriburo2011.blog79.fc2.com/> ヘアアクセスし、申し込みフォームに、必要事項をご記入して送信してください。自動返信があります。
- 2、下記口座まで代金をお振込ください。振込期限／2011 年 5 月 6 日 (金) 振込口座／岩手銀行本店 普 1588513 まちの編集室 代表 鈴木 宏子
- 3、ご入金を確認次第、予約番号を返信させていただきます。
- 4、当日、10:00 より公会堂内に設置するチケットお渡しカウンターにてお渡しとなります。返信メールを印刷してお持ちいただくか、番号をお控えのうえお持ちください。
※期限までに振込完了が確認出来ない場合はキャンセルとみなします。
※振込の確認に 2、3 日かかる場合もございますのでご了承ください。

出版者ワークショップ in 盛岡第二部の参加申し込みについて **限定 30 名**
参加希望の方は、moriburo@tekuri.net まで、メールのタイトルを「第二部参加希望」として、氏名・年齢・職業・当日つながらる電話番号をお送りください。参加費は当日受付にてお支払いいただけます。

電力状況や交通事情等により、プログラムが変更となる場合は、何卒ご了承ください。

「モリブロ」ブログ

<http://moriburo2011.blog79.fc2.com/>

一箱古本市についてのお問合せ→ hitohako@tekuri.net / 各イベントについてのお問合せ→ moriburo@tekuri.net
岩手県公会堂 / 盛岡市内丸 11-2 ☎019-623-4681 iwate-kokaido.jp
お問合せ／☎019-681-7475 (shop+space ひめくり)

<後援>
岩手日報社、IBC 岩手放送、テレビ岩手、岩手めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、NHK 盛岡放送局、盛岡タイムス社、マ・シェリ、ラヂオもりおか

book cafe てくり

楽しむ ■26 号室 ●14 日 (土)・15 日 (日) 10:00～17:00 入場無料
3 年前の人気企画が帰ってきた！てくりに掲載されたスイーツや福田パンなどのおやつ、サイン本、出店ブースによる喫茶と物販。

出店予定／
●スタジオリジコ (アートな手づくり商品)
●焙茶工房しゃおしゃん (おいしいお茶の試飲販売)
●ねるどりつぶ珈琲 機屋 (自家焙煎の珈琲とお菓子)
●ウサギボタニカ (マクロビ料理のテイクアウト)
●いわて S-FARM (新鮮野菜や味噌などの加工品)
●スミレノ (材料にこだわったケーキや焼き菓子)
●ボタン部 (手づくり小物や紙もの)
●solokichi 商店 (デザイナーセレクトの本とその周辺)
●工房「蟻」(布小物、バッグなど)

公会堂メインイベント (2階)

※総合受付カウンターとコンサート会場入り口は 1 階です

『街もりおか』アーカイブ展

読む ■24 号室 ●14 日 (土)・15 日 (日) 10:00～17:00 入場無料
『街もりおか』のバックナンバーや貴重な資料を展示。

prop のワークショップ あそびのびじゅつ特別編「本」

遊ぶ ■23 号室 ●14 日 (土)・15 日 (日) 12:30～14:30
参加費／1,000 円 (材料費込み) 定員／各 10 名 (小学生に限る)
1 つの材料でとことん遊ぶ！今回は「本」をテーマに美術の世界で頭と手を使って遊んでみよう。主宰／prop 代表・那須賢輔 <http://play-prop.petit.cc/>
★参加お申し込み／information@play-prop.com まで、お名前 (ふりがな)、学年をメールでお知らせください。

モリブロ総合受付 (チケットお渡しカウンター)

と予約のチケットの引き換え、パンフレットの配布、スタンプラリー受付などを行います。何か分からないコトがあったらここへ！

桜川ちはや 『万葉集講座』

知る ■23 号室 ●15 日 (日) 15:30～16:30
参加費／300 円 (当日お支払いください)、定員 20 名
『女と男の万葉集』(阪急コミュニケーションズ刊) を出版された桜川ちはやさんによる、面白くてためになる！日本でいちばん古くて永遠に新しい、恋歌から生まれたラブストーリー集を読み解く講座です。
★参加お申し込み／タイトルを「万葉集講座参加希望」として、お名前、当日つながらる電話番号、年齢を moriburo@tekuri.net までメールでお知らせください。

てくり presents MoriohLibro モリブロ

盛岡発、本にまつわるイベントいっぱい の 1 カ月

リブロ 本でつながる、気持ちひろがる。盛岡から。
参加企画イベント／2011 年 5 月 1 日 (日)～31 日 (火)
公会堂メインイベント／2011 年 5 月 14 日 (土)～15 日 (日) 10:00～17:00

5 月いっぱい イベントいっぱい てくりモリオカ散赤地図 モリブローバージョン

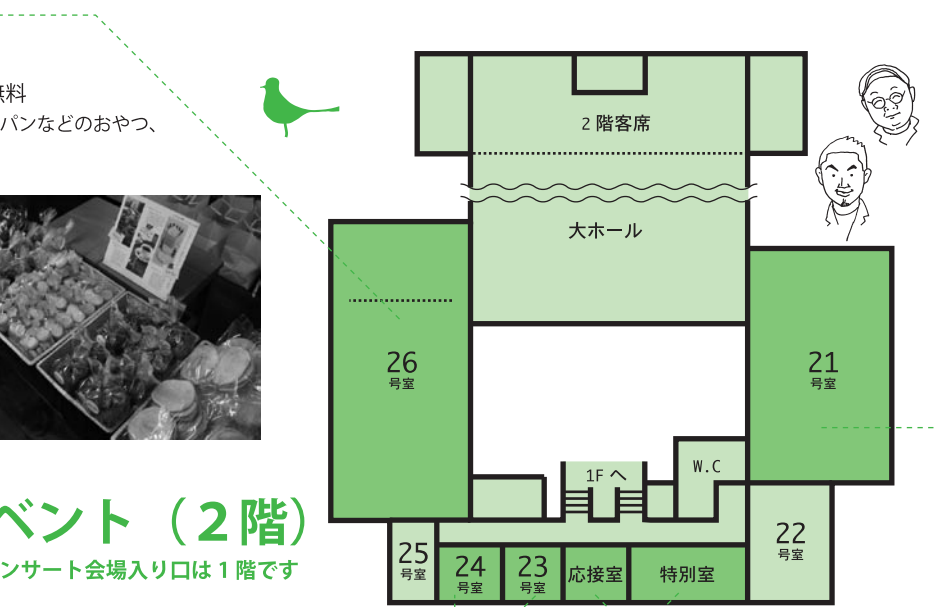
参加企画 MAP 付

今回の収益の一部を 東日本大震災被災の皆様への義援金として寄付させていただきます。ご理解の程、よろしくお願いたします。

まちの編集室 内モリブロ実行委員会

桜山界隈、紺屋町、鉈屋町など 盛岡市内約 30 カ所で イベント順次開催！

メイン会場は 岩手県公会堂



紙町銅版画工房蔵書票展

見る ■特別室 ●14 日 (土)・15 日 (日) 10:00～17:00 入場無料
今年 10 周年をむかえる紙町銅版画工房では、蔵書票 (本の持ち主を表す小さな印刷物) を定期的に製作しています。主宰の岩渕彦氏と工房に通う生徒たちの作品約 50 点を展示。

わたしの本棚展

見る ■特別室 ●14 日 (土)・15 日 (日) 10:00～17:00 入場無料
てくりが気になるあの人の本棚から、蔵書をお借りして展示します。リンゴ箱につまった「世界」をのぞいてください。

参加予定／
●木村衣有子 (文筆家)
●山本実紀 (羊毛作家)
●渡辺征二 (フリーライター、農家)
●橋内正行 (盛岡出版コミュニティ代表)
●伊藤清彦 (元さわや書店本店店長)
●田中美菜子 (漫画家)
●前野久美子 (ブックカフェ火星の庭店主)
●桜川ちはや (万葉集研究者、イラストレーター)
●オガサワユウダイ (イラストレーター)
●てどらんご文庫 (盛岡町家の資料等)

MoriohLibro とは？

「モリブロ」という名前は、宮沢賢治が愛したエスプレント語の「モリーオ」と「リブロ」を合わせた造語。「モリーオ」は賢治の作品「ポラーノの広場」に登場する街の名前で、盛岡がモデルと考えられています。そして「リブロ」は「本」を指す言葉です。

「モリブロ」という名前は、宮沢賢治が愛したエスプレント語の「モリーオ」と「リブロ」を合わせた造語。「モリーオ」は賢治の作品「ポラーノの広場」に登場する街の名前で、盛岡がモデルと考えられています。そして「リブロ」は「本」を指す言葉です。

Morioh-Libro KONCERTO

Ann Sally

3 年ぶりの来盛！アン・サリーコンサート
公会堂大ホール OPEN 16:30 / START 17:00
一般 4,000 円 中学生以下 2,000 円
※全席自由、当日券も同様。未就学児の入場に関しては、保護者による責任ある対応をお願い申し上げます。

5 14 sat

<アン・サリー プロフィール>
10 代の頃より様々なジャンルの音楽を垣根なく愛聴し、大学時代より歌に独自の表現を折り込む面白さにめり込む。卒業後も医師として働く暇も無い。2001 年「Voyage」でアルバムデビュー。翌年からニューヨークに医学研究のため 3 年間暮らし、現地の著名音楽家と現地でプライベートに収録した音源を、帰国後アルバム「Brand-New Orleans」として発表し話題に。帰国後も病院勤務の傍ら音楽活動を行い、2009 年には第 60 回紅白歌合戦に出演しテーマソングを歌唱。2010 年には最新アルバム「forest」を発表。柔らかなも情感あふれる、深みある歌唱と、2 児の母としてのナチュラルなライブスタイルは幅広く支持されている。
<http://www.annsally.org/>

オープニングトーク『街もりおか』を語る～続けるということ

聴く ■21 号室 ●14 日 (土) 10:00～11:30 入場無料
日本のタウン誌の中でも長い歴史を持つ「街もりおか」。前編集長・斎藤五郎さんと現編集長・斎藤純二さんによるトークセッション。1968 年の創刊から現在まで、編集者としてのエピソードや思いを語る。

木村衣有子 × 加賀谷真二の「おいしい本のはなし。」

聴く ■21 号室 ●15 日 (日) 10:00～11:30 入場無料
文筆家の木村衣有子さんと喫茶 carta の加賀谷真二さんが、衣有子さんの近著「あのとき食べた、海老の尻尾」のこと、気になる美味しいモノについて、公開おしゃべり。

あいうえあ eye where 一本にまつわる映像、音、ダンスー

見る ■21 号室 ●14 日 (土) 15:30～ 入場無料
「本って、そもそもなんだろう」という問いを、映像・音・身体表現というアプローチで表現する試み。【ビデオアート】鍋倉健一【身体表現】フルダテジュンイチ

ほんよせ／アラカワケンスケ 実行委員会招聘企画

見る ■応接室 ●14 日 (土)・15 日 (日) 10:00～17:00
本棚に置かれた本たちを書見台に置くと、本の世界を彷彿させる絵や言葉たちがわき上がってくる作品。本とそれらが持つ豊潤な想像の世界と広大な知識の空間をつなげて拡げていく。リアルな本をインターフェースとしたインタラクティブ作品。

斎藤純二 斎藤五郎

加賀谷真二 木村衣有子

